

■英国：ヒンクリー・ポイント原子力の系統接続および系統増強に 1,600 億円

英国の系統運用者である National Grid は 2013 年 11 月 21 日、EDF エナジー（仏 EDF 子会社）が計画しているヒンクリー・ポイント C 原子力発電所（2 原子炉の合計容量 320 万 kW）の系統接続および関連する基幹系統増強に対して、1,600 億円を投資する計画であると発表した。同社の計画では、工事期間は 5～6 年、鉄塔には景観を配慮し、新型の T 字高压送電鉄塔を採用するほか、必要に応じて地中化を進めるとしている。EDF エナジーでは同原子力を 2023 年に運開させる予定であるが、このスケジュールは英国で予定している原子力に対する FIT-CfD（固定価格買取制度）が欧州委員会から承認されることを前提とする。